

全日本フライボード®選手権 2016 概要

[催事名称]第4回全日本フライボード®選手権

[開催日時]平成28年10月22、23日(土、日)

[開催場所]沖縄県北谷町フィッツシャリーナ地区

[主催]全日本フライボード協会

[協賛]株式会社メルシス

[競技カテゴリ]

プロライダークラス

ベテランズクラス

レディースクラス

ビギナーズクラス

[エントリー方法]

ウェブサイト (<http://www.flyboard-japan.org>) よりエントリー用紙と契約書をダウンロードし、FAX (028 2-25-0673) あるいは E メール (hide@boat-boat.co.jp) にて 10/14 までに船舶免許証を添えて提出する。その後、主催者の指示に従い、エントリー料金を振り込む。その後、エントリー用紙と契約書を郵送する(沖縄県国頭郡恩納村真栄田 2662-2 全日本フライボード協会)。

[エントリー料金及び諸費用]

10,000 円、及び機材使用料(燃料代含む) 2,000 円、合計 12,000 円を全日本フライボード協会に事前振込(10/14締切)

[保険]施設管理者賠償責任保険、普通傷害保険に加入(費用は全日本フライボード協会が負担)

[参加資格]

当法人に対し、エントリーシートを記入の上、申請し、参加が承認され、免責契約を締結し、エントリー料金を10/14までに振込完了した者(当法人口座にて確認できない場合は参加することができません)。フライボードにおける熟練者という自任があり、自身の競技を安全に行うことが誓約できる者。万が一の事故において全ての責任を自身で補うことができる者。

[競技詳細]

- ・プロカテゴリー決勝進出者5名。
 - ・レディース決勝進出者3名。
 - ・ベテランズ決勝進出者3名。
 - ・ビギナーズ決勝進出者3名。
 - ・使用する水上バイクは SEADOO RXT260、SEADOO GTX260。
 - ・ボードは選手が持込、受付時にシリアルナンバーを検査します(並行輸入品、破損品の場合は参加不可、エントリーフィーの返金はいたしません)。
 - ・ホースは X-ARMOR の 23m を使用。
 - ・EMK の使用および不使用は選手が選択、採点への影響は無しとする。
 - ・ホースが水上バイクへ接触の際、減点は無しとするが、水上バイクの一部が破損した場合は3点減点とする。
 - ・競技中にヘルメットやライフジャケット、その他身に付けている物が取れた場合、競技者は競技を中断し、速やかに装着し直さなければならない。但し、競技タイマーはストップしない。
 - ・競技エリアは横 50m、縦 50m とし、エリア外に競技者の一部もしくは機材の一部が出た場合は3点減点とする。
 - ・水上バイクが転覆した場合は失格とする(回転して正常な位置に戻った場合も失格)。
 - ・選手に過失のない機材の破損の場合は、当該競技を無効とし、競技順を最終順に移行して再スタートする。
 - ・ライフジャケットおよびヘルメットの着用は必須。
 - ・審査員3名の合計点によりジャッジする(1人10点/30点満点)
- 採点に対する不服の申し立ては無しとする。ジャッジに関する全ての権限は審査員3名にあるものとする。※当日までの運営状況にて5名になる場合があります。
- ・ライダーに危険と見なされる行為があった場合、主催者は競技の停止指示および注意をすることができる。また、運営の妨げと見なされる行為があった場合、主催者は会場から退場を宣告することができる。